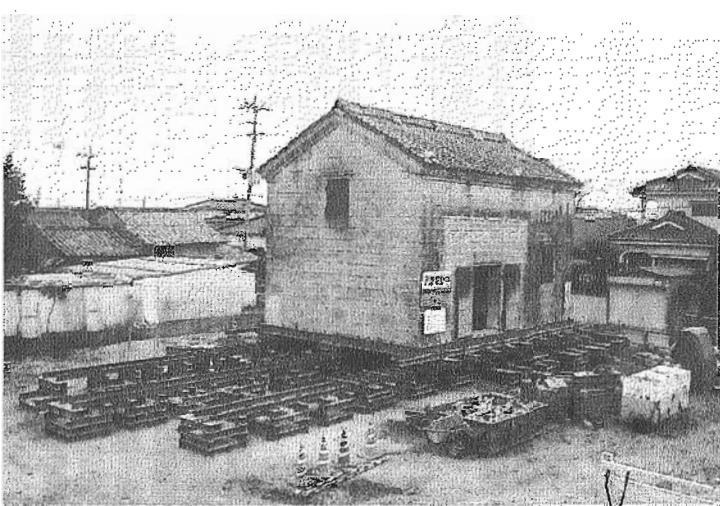


大城 区画整理(準人)で曳移転

ミリ単位の安全施工

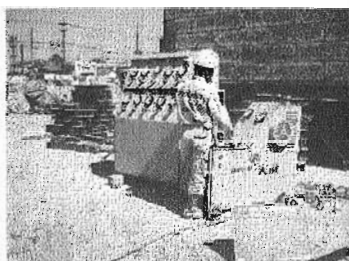
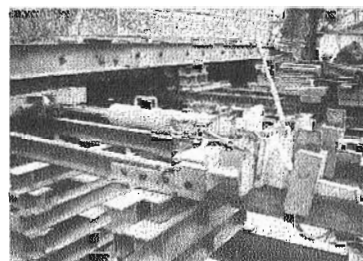
「DSC付10連分流利器」を導入



レールの上を移動する石蔵＝準人の現地で

母屋の曳移転作業にあたり、(株)大城(大城新一社長、鹿児島市)特注の「デジタルスケールカウンタ(DSC)付10連分流利器」を導入している。同

機械は、集中管理方式で一挙に10個の油圧ジャッキを同調制御し、同時に10力所のミリ単位計測できるのが特徴で、従来のスケールカウンタに比べ、より正確かつ安全に作業



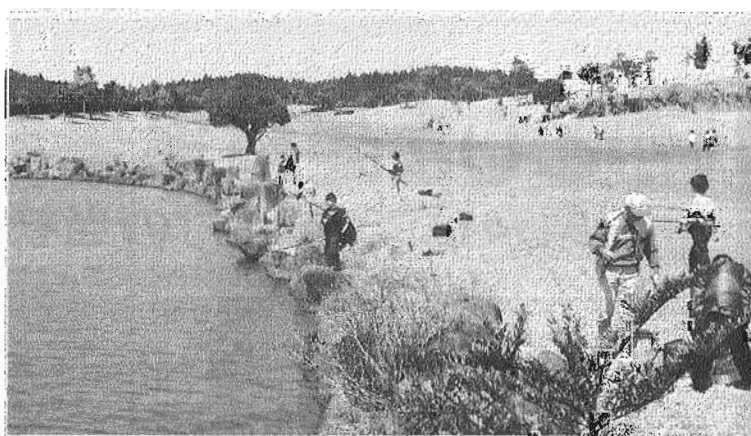
集まれガーデンキッズ

ゴルフ場で魚釣り等

松元町PTA連絡協議会(指宿正治会長)は26日、日置郡松元町のインフラテックゴルフの鹿児島ガーデンゴルフ倶楽部(持永和隆支配人)で「集まれガーデンキッズ」を開き、保護者に連れられた幼稚園児や小・中学生など約70人が参加して心地よい春の日差しの中、思い思いに1日楽しんだ。

集まれガーデンキッズは、同倶楽部の会員

が「何か地域に貢献できる事がないか」との話し合いが発端で、町教育委員会に相談、今回の開催となった。午前11時に10番ホールで開かれた。持永支配人は「ゴルフ場を全面無料開放してのイベントは県内でも初めての試みで、新しいゴルフ場の活用方法として注目されるのでは」と語り、好評であれば来年も続けて開催したいと語った。



約70人が参加して行われたイベント＝松元町の鹿児島ガーデンゴルフ倶楽部で

明日に駆ける

(有)荒武工務店

現場代理人

千代田

和利さん

大田農林事務所発注の13年度林地荒廃防止事業で現場監督を務めた。公園のように美しい

木柵工だが、足場が狭いため安全管理には苦労したようだ。作業円内に入るときは小石を投げて合図するなど、重機との接触事故防止には一番気を使った。温厚な表情が不安な行動には一変し、大声を出すことも。「元々A

トップの姿勢、社員に浸透

同社では、荒武義昭専務自ら全ての重機のワックスをかけるという。何も言わずとも、トップの姿勢は確実に社員に浸透する。現場に出る前に全員が会社集合してミーティングを行い、現場ではKY活動。作業後は再び会社集合して全員が

東京電力系の住宅性能評価機関「ハウスプラス住宅保証」は、住宅性能評価の申請書をパソコンを使って作成するためのソフト「共同住宅版申請書作成支援プログラム」を、CD-ROMで無料配布する。申請書作成作業の3・4割程度が省力化でき、帳票数百枚程度

住宅性能評価の申請ソフト

CD-ROMを無料配布

ハウスプラス住宅保証

の削減効果があるという。申請書作成支援プログラムは、共同住宅の特徴である住戸数の多さに対応し、データコピー機能、エラーデータのチェック機能、添付資料間の整合性チェック機能などを備えている。これまでは、ハウスプラス住宅保証への申請実績があるデベロ

油圧式超高周波鋼矢板打抜工事(在庫多数)



稲森クレーン建設(株)

〒891-0104 鹿児島市山田町416-4
☎代(099)265-6651 FAX(099)265-6780

のみの約160平方メートルを曳移転した後、休憩施設や特産品コーナーに利用される。

今回の石蔵移転作業では、昔ながらの建造物であることから、石蔵を支える根石と上屋を切り離し、移動させる工法を採用。上屋(移動部分・約75㎡)の根がらみ、根固めを十分に検討して作業

め付けるなど、慎重にH鋼材等による根がらみ・根固めを実施し、ジャッキアップ時にボルトへの余計な力やひずみが生じないように施した。

実際に、垂直移動させるジャッキアップ作業では、同社が特注して導入したデジタルカウンタ(DSC)を採用。

より安全を確保するため、合計24基の30ト複動型の油圧ジャッキを設置する中、集中管理方式のデジタル変位センサによるミリ単位計測のもと、一切、ゆがみやひずみが生じることなく、作業を完了。

現在、第2段階の25基の水平移動に着手し、移動路盤の水平確保及び鋼製のコロ棒の角度に注